

トピックス②

環境ブランド K-GenesisX™ の策定

黒崎播磨グループは、革新的な技術と持続可能な社会の実現を目指す強い意志を結集し、お客様に未来志向のソリューションを提供することを目的とした環境ブランド K-GenesisX™(ケージェネシックス)を定めました。

今後、同ブランドのもと、様々な環境対応商品を展開してまいります。

K-GenesisX™

ブランドの位置付け



ブランドに込められた思い

K rosaki	黒崎播磨の
G reen	環境対応商品と技術
E volution	絶え間ない進化と革新
N ature & the E arth	未来へ残していきたい自然との調和
S ustainable	持続可能な社会の実現
I ntelligent S olution	賢明で効率的な解決策の提案
X	未来志向のシンボル

環境ブランドサイトはこちらから ▶



株式についてのご案内

事業年度 定時株主総会 剰余金の配当の 基準日	毎年4月1日から翌年3月31日まで 毎年6月下旬開催 ○期末配当実施の場合……3月31日 ○中間配当実施の場合……9月30日
単元株式数 公告方法	100株 電子公告により当社ホームページ (https://www.krosaki.co.jp/)に掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による 公告をすることができない場合は、日本経済新聞に 掲載いたします。
上場金融商品取引所 株主名簿管理人	東京(プライム)・福岡 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 郵便物送付先	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
照会先	☎0120-782-031 受付時間/土・日・祝日を除く 9:00~17:00 インターネットホームページURL https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

■株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記のお問合せ先にご連絡ください。

■特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しています。

お問合せ先 **☎0120-707-843**
(受付時間/土・日・祝日・年末年始を除く9:00~17:00)

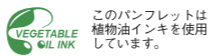
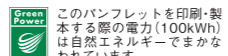
「株主報告書(株主通信)」の書面交付廃止と電子提供のご案内

この度、当社では環境保護の観点から、株主様への書面交付を廃止し、当社ホームページ上でのPDF閲覧に移行することといたしました。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
移行時期:第135期第2四半期のご報告から



移行後のPDF掲載
サイトはコチラ▲

黒崎播磨株式会社 (証券コード:5352)
〒806-8586 北九州市八幡西区東浜町1番1号
URL:<https://www.krosaki.co.jp/>
TEL.093-622-7224 FAX.093-622-7200



SDGsの取り組み
webサイトはコチラ▲

株主のみなさまへ

第134期のご報告

2024年4月1日から2025年3月31日まで

ごあいさつ

代表取締役社長

江川 和宏



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの当期経営成績は、インドを除く国内外の粗鋼生産量減少や円安による輸入原材料価格の上昇に伴う一時的なコスト負担増の影響を受ける中、堅調なインド市場での拡販、生産性向上・歩留まり改善等の自助努力、原材料等コスト上昇分の販売価格への着実な転嫁を推進した結果、前期に対し連結売上高、連結当期利益とも増加しました。連結経常利益は、営業外為替差益等一過性利益の差異もあり前期に比べ減益でしたが、2025見直し経営計画の目標150億円を上回る水準を達成しております。

加えて、需要拡大が見込まれるインド西部のグジャラート州での新工場建設、ブラジルのパートナー企業であるIBAR社との高炉出銑口充填材製造・販売現地合弁会社設立、ベトナム現地法人設立等、今後の事業成長に資する重要な投資や施策を着実に推進してまいりました。

当社を取り巻く経営環境は、世界全体にわたる不安定な政治・経済動向を受け、先行きを見通し難い状況にあるものの、2025見直し経営計画の最終年度となる2026年3月期は、施策の完遂と目標の達成に向け全社一丸となって取り組むとともに、人的資本経営の取り組み深化、環境ブランドK-GenesisX™活用等によるカーボンニュートラルへの弛まぬ歩みを通じ、更なる事業成長とサステナブルな社会づくりへの貢献を引き続き推進してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後更なるご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

トピックス①

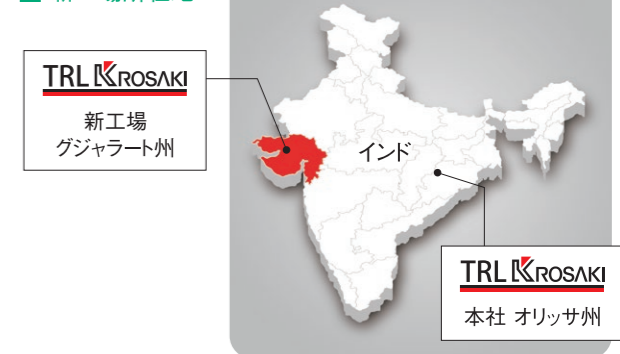
インド西部(グジャラート州)に新たに7番目の工場を建設 《2026年7月完成予定》

2024年10月、インド連結子会社であるTRL KROSAKI REFRACTORIES LIMITED(本社所在地:インド共和国オリッサ州ベルパハール)の新工場をインド西部に位置するグジャラート州に建設することを決議しました。同州は同国最大の工業生産額を誇り、大手セメント会社や鉄鋼会社が生産拠点を持つ耐火物の一大需要地域となっています。この新工場建設により、同地域における安定的な供給体制を構築し、成長著しい西部の耐火物需要を捕捉するとともに、地の利を活かした輸出拠点として域内外顧客へのサービスを一層充実させてまいります。

■新工場の概要

- 投資金額 約2,400百万円
- 新工場建設地 インド共和国グジャラート州ジュナカタリヤ
- 敷地面積 230,000㎡
- 製品品目 ハイアルミナれんが、不定形耐火物
- 完成予定 2026年7月

■新工場所在地



売上高 **1,779.2** 億円

売上高

耐火物事業におけるコスト上昇分の着実な販売価格転嫁及び堅調なインド市場での事業拡大、ファーンズ事業における大型工事案件の受注により、売上高は、前連結会計年度に比べ0.5%増収の1,779億21百万円となりました。

営業利益 **140.8** 億円

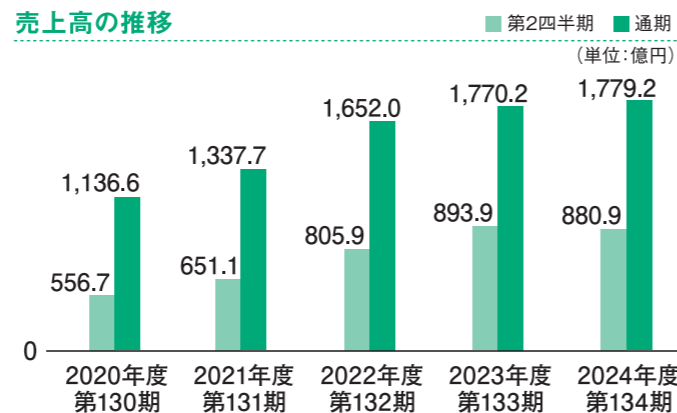
経常利益 **153.1** 億円

親会社株主に帰属する当期純利益 **125.3** 億円

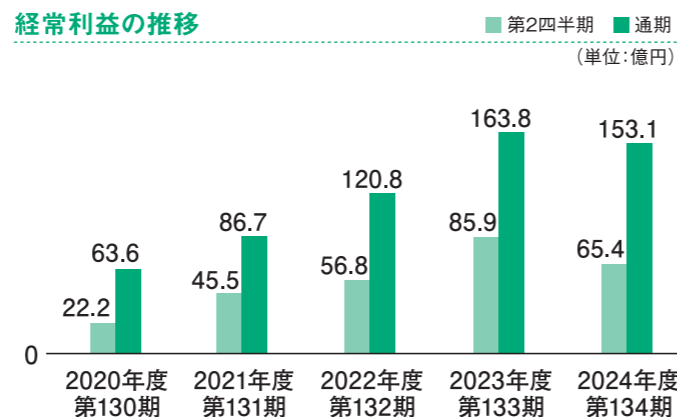
利益

耐火物事業で、国内外の粗鋼生産量減少やスポット案件剥落の影響を受けたことや、セラミックス事業で、半導体製造装置向けセラミックス材料や家庭用燃料電池向け断熱材が受注の谷間となったことにより、営業利益は、前連結会計年度に比べ4.2%減益の140億82百万円、経常利益は、同6.5%減益の153億16百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、同1.0%増益の125億35百万円となりました。

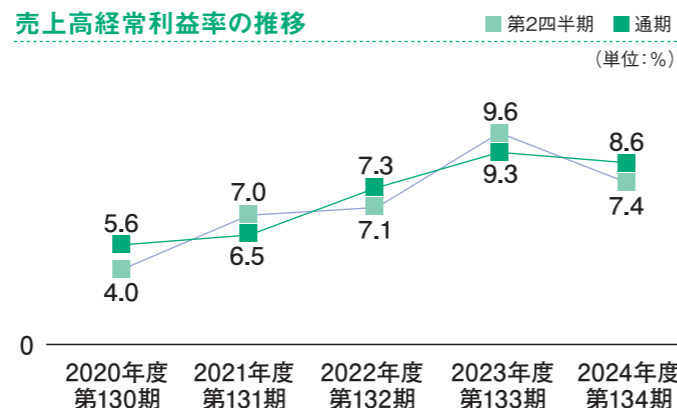
売上高の推移



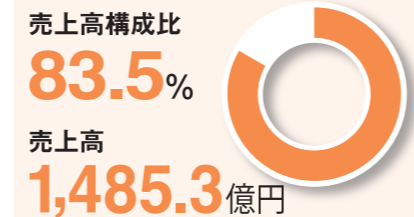
経常利益の推移



売上高経常利益率の推移



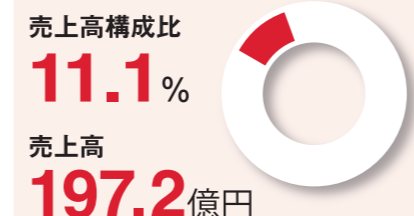
耐火物事業



国内外の粗鋼生産量減少やスポット案件剥落により減収減益

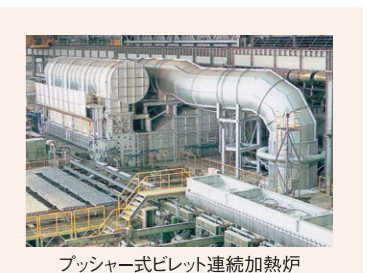
国内外の粗鋼生産量減少やスポット案件剥落の影響を補填すべく、堅調なインド鉄鋼向け等での事業拡大を進めたものの、売上高は、前連結会計年度に比べ2.2%減収の1,485億38百万円、利益は、同9.8%減益の114億33百万円となりました。

ファーンズ事業

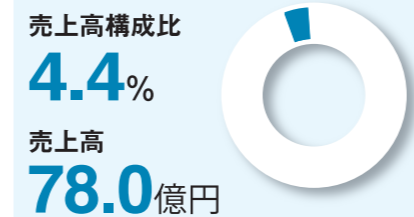


整備単価上方改定及び大型工事案件の受注により増収増益

整備単価上方改定及び大型工事案件の受注により、売上高は、前連結会計年度に比べ29.6%増収の197億28百万円、利益は、同175.0%増益の15億18百万円となりました。

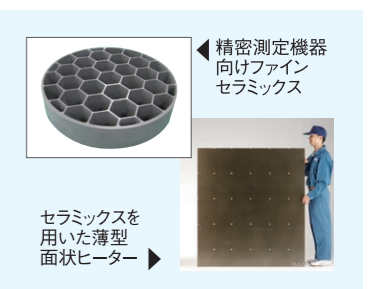


セラミックス事業

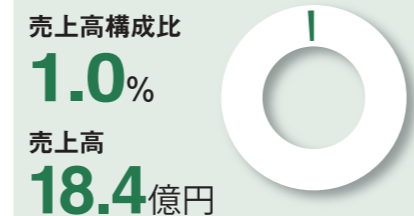


受注の谷間となったことにより減収減益

半導体製造装置向けセラミックス材料や家庭用燃料電池向け断熱材が受注の谷間となったことにより、売上高は、前連結会計年度に比べ5.1%減収の78億9百万円、利益は、同43.3%減益の4億82百万円となりました。



不動産事業、その他の事業



【不動産事業】

売上高は、前連結会計年度に比べ横ばいの7億37百万円、利益は、同4.3%増益の5億94百万円となりました。

【その他の事業】

売上高は、前連結会計年度に比べ14.2%増収の11億7百万円、利益は、同13.1%増益の55百万円となりました。

